

リバースロジスティクス調査報告書 (Ver.2)

2006年3月15日

社団法人日本ロジスティクスシステム協会

ロジスティクス環境会議

リバースロジスティクス調査委員会

はじめに

人類が20世紀に入って展開させてきた活動様式(大量生産・大量消費型の経済社会活動)は、私たちに大きな恩恵をもたらしてきましたが、他方で、大量廃棄型の社会として物質循環の環を断ち、その健全な循環を阻害するという側面も有していました。このため、国内で毎年、約4億5千万トンという膨大な量の廃棄物が生じています。

このような状況に対応するため、21世紀の経済社会のあり方として環境と経済を統合した持続可能な発展を指向する「循環型社会」という考えが提起され、循環型社会形成推進基本法(循環基本法)が制定されています。また、この循環基本法と一体的に、資源有効利用促進法、各種リサイクル法によって、循環型社会の形成に向けた取組を推進する法的基盤が整備され、リサイクルやリユースなどが推進されてきています。しかしながら、これらは、取り組みの初期段階であり、ロジスティクスの観点を加えた環境負荷の小さなリサイクル・リユースのシステムが求められてくると考えられます。

一方、二酸化炭素に代表される地球温暖化問題については、京都議定書の目標達成は決して容易ではなく、国、地方公共団体、事業者、国民といったすべての主体がそれぞれの役割に応じて総力を挙げて取り組むことが不可欠であり、リサイクルの分野においても同じことが言えると考えられます。

これらの背景を受け、リバースロジスティクス調査委員会では、今後本格的に必要とされるリユース、リサイクルに関わる物流のあるべき姿を描くために調査活動を行い、リバースロジスティクスの構築が可能となる環境整備を促進するため、関係者に対しての提言のとりまとめを目指し、第1期(2003年11月~2006年3月)の活動を進めてまいりました。

本報告書が、リバースロジスティクスの構築に係る関係各位の活動の一助となれば幸いです。

社団法人日本ロジスティクスシステム協会
ロジスティクス環境会議
リバースロジスティクス調査委員会
委員長 菅田 勝

リバーズロジスティクス調査委員会 2005年度活動報告

< 勉強会・委員会 > 勉強会(14:00～15:00)・委員会(15:00～17:30)

	開催日	時間	会場
第10回	2005年4月14日(木)	14:00 - 17:30	芝パークホテル
第11回	2005年5月27日(金)	14:00 - 17:30	日本通運(株) 本社会議室
第12回	2005年7月5日(火)	14:00 - 17:30	浜松町東京會館
第13回	2005年8月30日(火)	14:00 - 17:30	浜松町東京會館
第14回	2005年10月11日(火)	14:00 - 17:30	NTTデータ(株) プレゼンテーションスペース
第15回	2005年11月25日(金)	14:00 - 17:30	芝パークホテル
第16回	2006年1月24日(火)	14:00 - 17:30	芝パークホテル
第17回	2006年3月7日(火)	15:00 - 18:00	芝パークホテル

< 見学会 >

	開催日	訪問先
第4回	2005年6月23日(木)	東京ボード工業(株)
第5回	2005年11月4日(金) ~5日(土)	環境開発工業(株) (株)マテック

リバーズロジスティクス調査委員会 委員

No.		会社名	氏名	所属・役職
1	委員長	リコーロジスティクス(株)	菅田 勝	経営管理本部 副本部長
2	副委員長	日本通運(株)	麦田 耕治	環境部 専任部長
3	委員	文化女子大学		
4	〃	流通経済大学		
5	〃	愛知海運(株)		
6	〃	アサヒビール(株)		
7	〃	アサヒロジ(株)		
8	〃	(株)イーコス		
9	〃	イオン(株)		
10	〃	いすゞ自動車(株)		
11	〃	(株)NTTデータ		
12	〃	(株)オカムラ物流		
13	〃	オリンパスロジテックス(株)		
14	〃	北九州市		
15	〃	(株)コイケ		
16	〃	鴻池運輸(株)		
17	〃	サッポロビール(株)		
18	〃	山九(株)		
19	〃	清水建設(株)		
20	〃	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)		
21	〃	新日本製鐵(株)		
22	〃	西濃運輸(株)		
23	〃	(株)ダイフク		
24	〃	鉄道情報システム(株)		
25	〃	東芝物流コンサルティング(株)		
26	〃	(株)日通総合研究所		
27	〃	日本アイ・ビー・エムロジスティクス(株)		
28	〃	(株)日本総合研究所		
29	〃	日本電気(株)		
30	〃	日本ユニシス(株)		
31	〃	日本ロジテム(株)		
32	〃	ハウス食品(株)		
33	〃	(株)日立物流		
34	〃	富士ゼロックス(株)		

No.		会社名	氏名	所属・役職
35	委員	富士通(株)		
36	〃	(株)富士ロジテック		
37	〃	ホンダロジコム(株)		
38	〃	村田機械(株)		
39	〃	(株)ヤマタネ		

目 次

< 概 要 >

1 . 活動の概要	1
1) リバースロジスティクスを取り巻く環境	1
2) 活動方針	4
2 . 活動のスキーム	6
1) 対象品目の選定	6
2) 進め方	6
3 . 各分野における取り組みの総括	7
1) 2005 年度活動状況及びあるべき姿の実現策と提言	7
2) 分野別の検討結果の概要	8
3) リバースロジスティクス活動における廃棄物処理法規制への要望事項	15

< 報告書本編 >

. 家電・OA機器分科会	19
静脈物流共同化プラットフォームの構築について (Ver.2)	
. 自動車分科会	37
使用済み自動車のリサイクルについて (Ver.2)	
. 食品分科会	63
食品リサイクル率の向上について (Ver.2)	
. 物流分科会	87
包装資材のリユース・リサイクルについて (Ver.2)	